

漁業者の皆様へ

令和8年（2026年）1月5日

赤潮情報第79号

（八代海：ヘテロカプサ サーキュラリスカーマ 警報 続報）

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

**ヘテロカプサ サーキュラリスカーマが760細胞 確認されています。
分布域も拡大しており、警戒が必要です。**

本日、熊本県が調査したところ、ヘテロカプサ サーキュラリスカーマが天草市楠浦湾で海水1mL当たり最大760細胞が確認されたほか、天草市倉岳地先及び宮野河内地先でも細胞が確認されています（細胞数は下図を参照して下さい）。

本種は貝類に有害ですので、周辺海域で貝類の養殖をされている方は、海の色の変化や養殖している貝の状態に十分注意して、作業等を行ってください。

※数字は水深0m, 2m, 5m, 10m層の海水1mL当たりのヘテロカプサ サーキュラリスカーマの細胞数です。
×印は全ての採水層でヘテロカプサ サーキュラリスカーマが0細胞の調査点です。

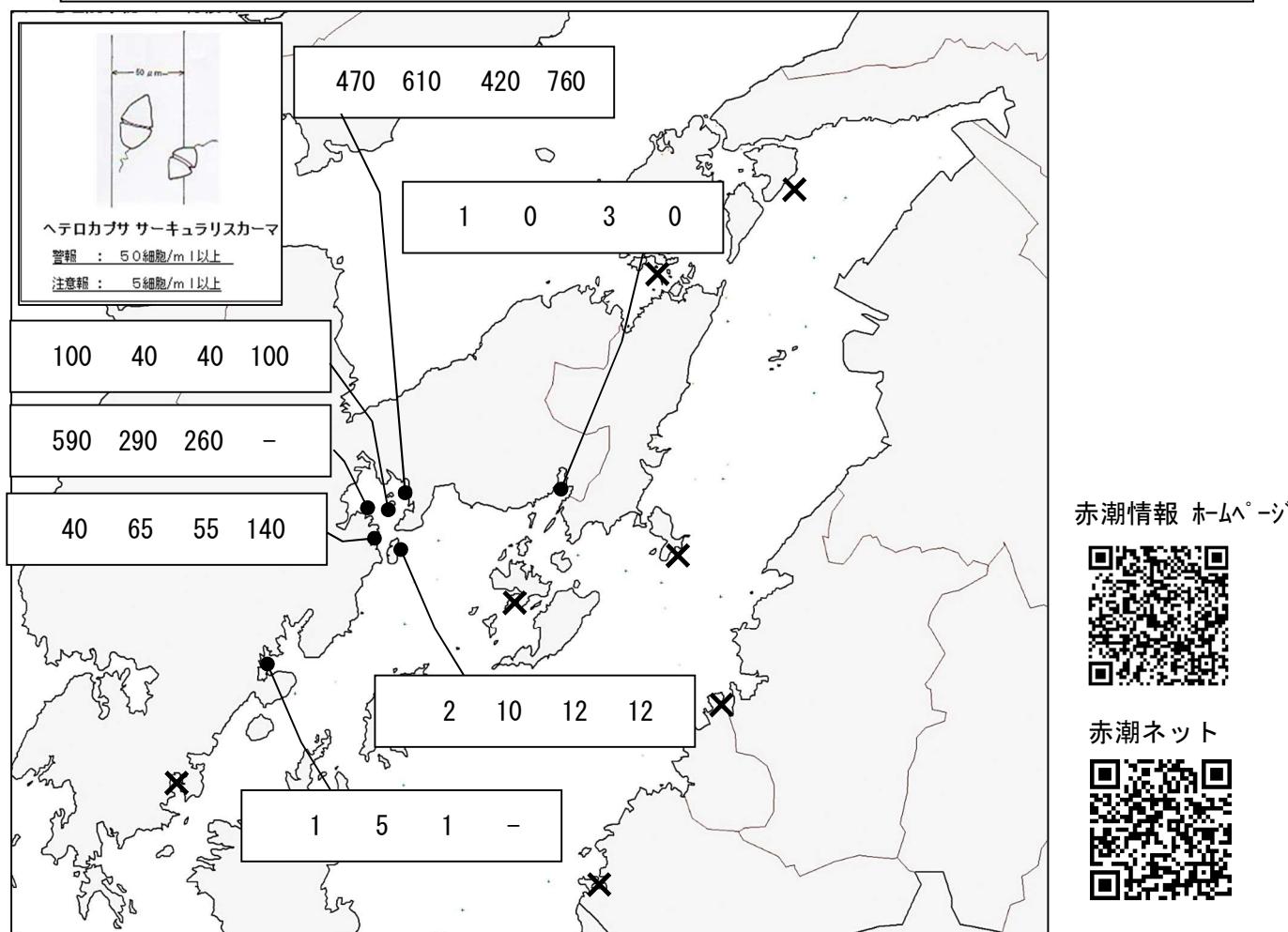


図 赤潮発生海域

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を見る場合があります）。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/kaikulinit.php?qkaiku_id=1&sid=1